

令和2年は『日本書紀』編纂から1300年！！  
『古事記』が「物語」とすれば、当時の国際語で書かれた  
『日本書紀』はグローバルな「歴史書」だった。  
2000年以上続く神々と皇室と国民のきずなを説き、  
『古事記』だけでは読み解けない日本のなぞに迫る。

# 決定版 日本書紀入門

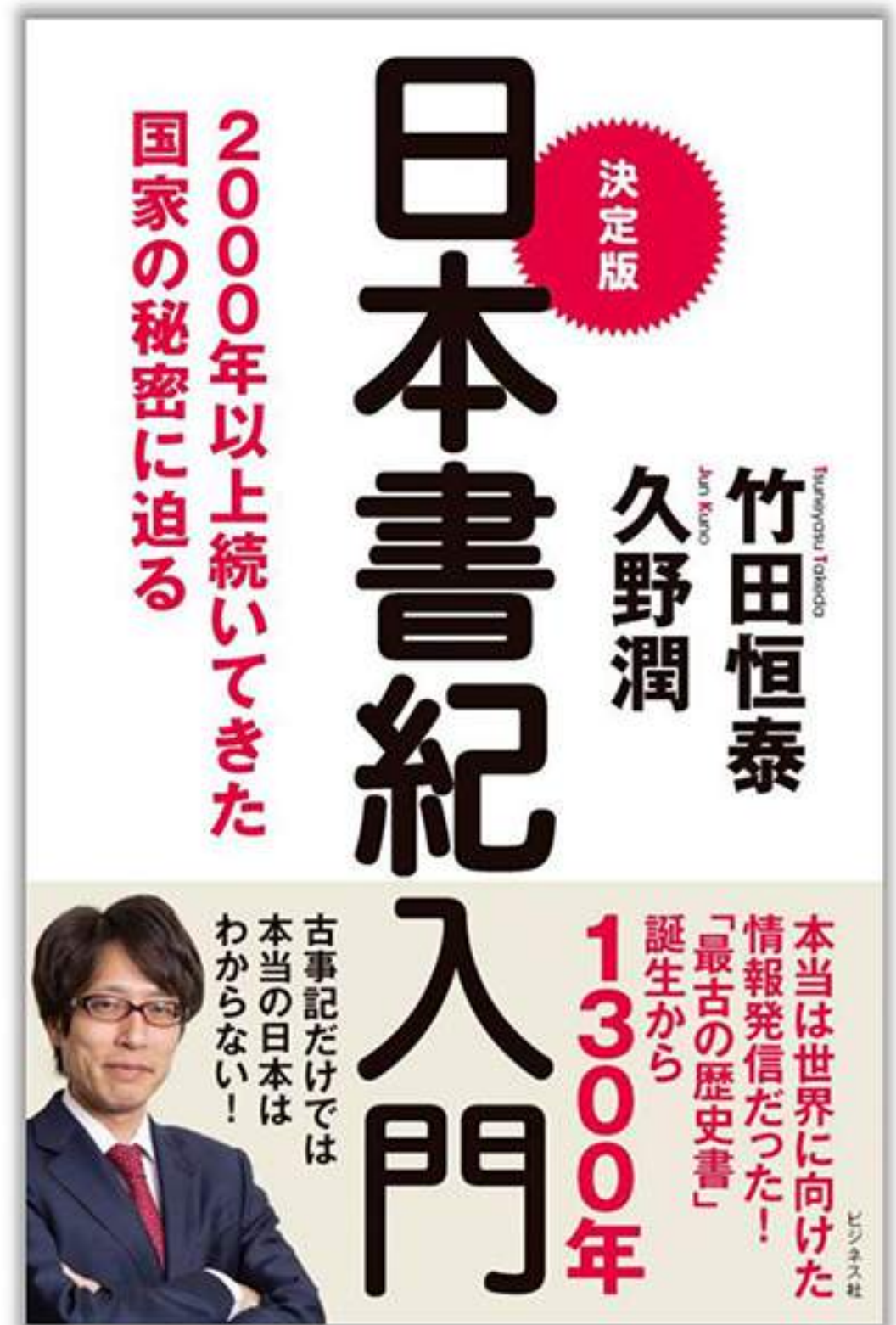
## 竹田恒泰

旧皇族・竹田家に生まれる。明治天皇の玄孫。『語られなかつた皇族たちの真実』(小学館)で第15回山本七平賞を受賞。全国17ヶ所で「竹田研究会」を開催している。

## 久野潤

大阪観光大学専任講師、専門は近現代日本の政治外交とその背景思想。500社以上の神社そして350名以上の戦争経験者を取材・調査し、各雑誌に関係記事を執筆。

日本は神々と皇室と国民が一体となった歴史を少なくとも二〇〇〇年以上の永きにわたり保ってきた国です。世界中どこを見渡してもそのような歴史を持つ国はありません。そして世界から見ても不思議な日本という国の建国の秘密に迫った最古の歴史書が、本書のテーマである『日本書紀』なのです。現代人にとっていわゆる「神話」は遠い世界のように見えても、私たちが日本人である以上、たとえ意識はせずとも『日本書紀』の影響の中で暮らしているのです。本書によって『日本書紀』の精神が現代社会にも生きており、日々日本人を動かす原動力となっていることに、気づいてもらえたなら著者のひとりとして望外の喜びです。(あとがきより)



2000年以上続いてきた  
国家の秘密に迫る

本体 1000円+税  
新書サイズ/192ページ

株式会社ビジネス社

東京都新宿区矢来町114

神楽坂高橋ビル5階

TEL03-5227-1602

FAX03-5227-1603

- はじめに ● 異色!? でも「王道」の日本書紀入門 — 久野潤
- 第一章 ● 『日本書紀』は日本の原点
- 第二章 ● 現代にも生きる日本書紀の精神
- 第三章 ● 『日本書紀』を読んでみる
- 第四章 ● 国難を乗り越える『日本書紀』
- 最終章 ● 『日本書紀』一三〇〇年と令和の時代
- おわりに ● 不思議の国・日本のなぞに迫る  
「最古の歴史書」— 竹田恒泰



皇室がなければ  
日本は生き残れなかつた!

古事記だけでは本当の日本はわからない